

エジプト問題

2011年2月5日 アシェル・イントレーター

エジプト政権の崩壊に伴い、現段階で最も可能性のあるシナリオは、イスラム過激派であるムスリム同胞団(注)によって政権が支配されるということです。それが起こった場合、イスラエルそして中東にとって重大な安全保障上の懸念が生じることになります。以下それを例に挙げます。

注: ムスリム同胞団は、日本の報道ではどこも「穏健なイスラム原理主義組織」と書かれている事が多い。1928年設立で、エジプト以外にも組織を持つ、世界で最も古く、最も大きなイスラム系組織。現在エジプト以外にもバーレーン、シリア、イスラエル、ヨルダン、イラン、イラク、サウジアラビア、クウェート、アルジェリア、スーダン、ソマリア、チュニジア、リビア、アメリカにも組織が存在する。(Wikipedia: Muslim Brotherhood)

1. **F-16 戦闘機** - エジプト空軍には 220 から 300 機の F-16 戦闘機があると報告されています。もしこれらがイスラム過激派の手に落ちると、イスラエルの人口密集地域からほんの数分の飛行時間距離となり、イスラエルはそれらを破壊しなければならない状況に直面するでしょう。そうすると世界の反応はどういうことになるでしょうか。
2. **シナイ** - イスラエルはエジプトとの 1979 年の和平協定においてシナイ半島全体を返還しました。イスラエルがこの広大な土地の返還によって得たものは一枚の紙切れであり、シナイ半島を非武装化するという約束でした。ムスリム同胞団はすでに、この協定を認めないと宣言しています。それは、イスラムの共同体、人民、国である「ウマ(注)」の関心を阻害するからです。もしエジプトが協定を破棄する、またはもし彼らがシナイ半島に進軍したら、イスラエルが取るべき行動は何なのでしょう。彼らを攻撃するべきでしょうか、それともしないべきでしょうか。(注:「ウマ」、または「ウンマ」「Uma」、「Ummah」と言われるもので、イスラムの民、国家、共同体を表す)
3. **ガザ** - 和平協定の一環として、エジプトはガザとの国境を監視していました。もしこの国境が完全に解放されますと、イスラム過激派から来る武器がエジプトを通してガザにやって来ることになり、紛争は危険なまでに拡大することとなります。
4. **和平プロセス** - エジプトのイスラム教による支配によって、将来におけるパレスチナ人や、その他の周辺アラブ諸国との平和交渉を行ってきた基本姿勢を否定することとなるでしょう。たとえ穏健なアラブ指導者によって協定が結ばれたとしても、将来イスラム過激派による政権転覆によって協定を破棄し、イスラエルの譲歩を利用して軍備拡大をすることは明らかです。
5. **天然ガス** - 現在の和平協定の下、エジプトはイスラエルに市場価格で相当量の天然ガスを売却しています。これによってエジプト経済を支援し、イスラエルの燃料の需要を満たしています。イスラム政権はその供給をすぐに停止することになると思われ、その場合両国家に損害を与えることとなります。イスラエルの指導者はすでにハイファ沖の地中海にある天然ガスの鉱区「タマル」の掘削を急ぐように命じています。

どうか、エジプト人のために社会正義と義なる政府が立てられ、イスラム聖戦の悪の力を縛り、エジプト全土とイスラム世界に対するリバイバルと宣教活動の突破口が開かれるよう、そしてイスラエルと中東全体の平和と安全のために祈りましょう。

祈りのリクエスト

テレビ番組 - イスラエルにおいてメシアニック・ジューに関する番組を主要なテレビ局が放送するという新しい機会が生まれました。今週私たちのチームの何人かがインタビューを受け、私たちのコングレーションでの礼拝の一部が撮影されました。安全のために、今の時点ではこれ以上申し上げることはできませんが、メディアにおける突破口が開かれますよう、どうぞお祈り下さい。この番組が恵みと人々の好意を得ることが出来ますように、そしてメシアニック・ジューの市民としての権利が守られますよう、「イスラエルは皆救われる」までイスラエルで福音が述べ伝えられますように。

韓国、台湾、そして中国 - 私たちのチームは最近エルサレムにおいて「我が心の旋律 (Melody of my Heart)」によって主催された中国の集会で奉仕しました。この集会での大いなる実りのためにお祈り下さい。アシェルとアミエル(訳注: イントレーター師の3人の息子の末子)は現在韓国にいて二つの重要な会議に出席します。アリエルは台湾にいます。東アジア宣教およびイスラエルとアジア諸国の信者とのつながりに関する突破口の時を迎えていると私たちは信じています。

ネタネル・ハウス - どうか、このアウトリーチ・センターにおいてより多く実りがあること、リバイブのチームとの共同の宣教活動が祝福されますようお祈り下さい。

ハルンさん - どうか私たちの友人であるハルン・Iさんのためにお祈り下さい。彼の肩の骨折が癒されるように、イスラム世界へのメディア宣教に関し突破口が続けて開かれますようお祈り下さい。

リバイブ・スタッフ - 多くの私たちのスタッフ、パートナーたち、そして同労者が霊的闘いに勝利するようお祈り下さい。御国のために大いなる勝利を収めていますが、霊的な攻撃は激しさを増しています。運営、資金、そしてチームワークのすべての課題に対してソロモンの知恵が与えられますよう、主のご意志が達成されますよう、お祈り下さい。

ものの見方の法則

人間は、自分が実際誤っていても、自分は正しいと考える傾向があります。知患者であったソロモン王はこう述べました。

箴言 16:2-人は自分の行ないがことごとく純粹だと思ふ。しかし主は人のたましいの値うちをはかられる。

箴言 16:25 -人の目にはまっすぐに見える道がある。その道の終わりは死の道である。(21:2、28:11も参照の事。)

私たちは誤ったことをしていても、自分は正しいことを行っていると思ひこむことができます。例えば、メシアニック・ジューを攻撃することによって、自分たちは正しいことをしていると考えラビがいる、公立学校で、代替的な性的関係のあり方を押しつける同性愛者がいる、テロリストとして自分自身を爆破するイスラム教徒がいる、などなど。これらのような極端な例だけでなく、毎日の生活の中で、私たちは誤っていても、正しいと確信する傾向があります。歴史の中で、すべての人間同士の口論を次の言葉でまとめることができます。「私は正しく、あなたは間違っている。」

私たちが部分的に正しくとも、物事を不均衡に見る傾向があります。イエシュアは私たちに「ものの見方の法則」を教えられました。

マタイ 7:3 -また、なぜあなたは、兄弟の目の中のちりに目をつけるが、自分の目の中の梁には気がつかないのですか。

皆さんは、自身がちり、または梁を持つ者なのかと尋ねるでしょうが、イエシュアは、これを私たち全員に述べられました。これは普遍的な原則なのです。コインを持って腕を伸ばして下さい。それは太陽や月と同じサイズに見えますが、自分の目からどれくらい離れているかという差です。近いものは大きく見え、遠くのは小さく見えます。

「ちりと梁」の原則は8つのカテゴリで構成されています。

1. あなたが何か正しいことをする時、それはあなたにとって何か大変なもののように思える。
2. あなたが何か正しいことをする時、それは他者にとって何かささいなもののように思える。
3. あなたが何か間違ったことをする時、それはあなたにとって何かささいなもののように思える。
4. あなたが何か間違ったことをする時、それは他者にとって何か大変なもののように思える。
5. 誰かが何か正しいことをする時、それはその人にとって何か大変なもののように思える。
6. 誰かが何か正しいことをする時、それはあなたにとって何かささいなもののように思える。
7. 誰かが何か間違ったことをする時、それはその人にとって何かささいなもののように思える。
8. 誰かが何か間違ったことをする時、それはあなたにとって何か大変なもののように思える。

これらのカテゴリの内の一つは恐らくあなたの生活に当てはまるでしょう。(恐らく自分もそうです。)

[注:この原則は罪悪感に関して反対方向に当てはまります。時々私たちが何か間違っただけをする時、それは罪のコンプレックスの中にある良心の中で破裂し、前へ進むことを妨げてしまいます。どちらの方向にせよ、私たちは聖書の客観的な視点、聖霊の視点、そして敬虔な友人や相談相手の視点を求める必要があります。]